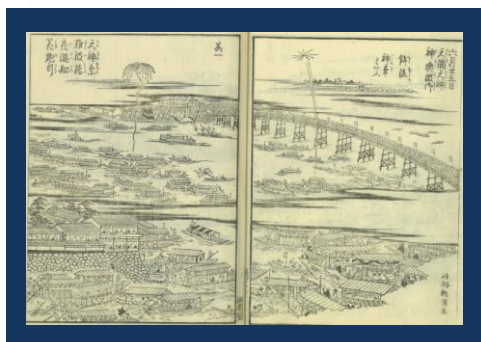


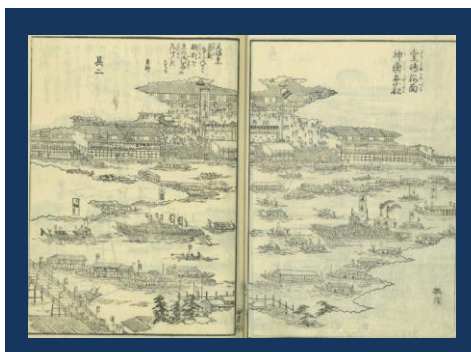
# 大阪・河内の祭礼と芸能

現在も様々な祭礼や芸能が全国で行われ、各地域の文化的特徴を形作っている。これらは遠い過去の社会的心性を今に伝える無形文化財としての役割を果たすとともに、形態の変遷をとめないながら、現代社会の中で息づく営みでもある。今回は「大阪・河内の祭礼と芸能」をテーマに、それを資源とした観光の視点も含めて、その内容をふりかえりたい。



天満天神神輿渡御 其一

(出典：「摂津名所図会 大坂部上」)



堂嶋河面神輿乗船 其二 (出典：同上)

## 講師・内容等 各講座時間：14:00~16:00 (受付 13:30~)

### ■第1講 9月30日(土)

序—都市の祭り—

伊木 稔 (大阪商業大学 商業史博物館  
館長、同 特任教授)

鉄道と参詣—関西の私鉄を中心として—

谷内 正往 (大阪商業大学 准教授)

### ■第2講 10月 7日(土)

大阪・河内の祭礼 春夏秋冬  
社(やしろ)と塚(つか)

伊藤 純 (大阪商業大学 非常勤講師)  
若松 博恵 (わかくす文芸研究会)

### ■第3講 10月14日(土)

近代大阪の芝居と諸芸—大阪市内の事例から—

船越 幹央 (大阪市博物館協会 学芸員)

### ■第4講 10月21日(土)

大阪・河内は、なぜ祭礼や芸能が盛んなのか  
東大阪市加納の地車・獅子舞・天狗

石上 敏 (大阪商業大学 教授)  
勝田 邦夫 (わかくす文芸研究会)

### ■第5講 10月28日(土)

描かれた大阪の祭礼

明尾 圭造 (大阪商業大学 准教授)

場 所：大阪商業大学 ユニバーシティ・コモンズ re-Act 3階セミナールーム1・2 【新校舎】

対 象：一般・学生(本学学生は無料) 定 員：100名(先着順、定員になり次第締め切り)

参 加 費：全5講で3,000円

申込方法：裏面申込書に必要事項を明記の上、郵送(FAX送付可)または電話か、E-mailで同内容を送信してください。

受付完了の返信はしていません。当日直接会場へお越し下さい。(定員超過で受講いただけない場合のみご連絡します)

〔申し込み・問合せ先〕 大阪商業大学学術研究事務室「大阪・河内学公開講座」係

〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10 ■TEL 06-6785-6139 ■FAX 06-6785-6237

■E-mail: hiken@oucow.daishodai.ac.jp 件名「大阪・河内学公開講座」

主 催：大阪商業大学商業史博物館

後 援：河内の郷土文化サークルセンター

大阪商業大学商業史博物館

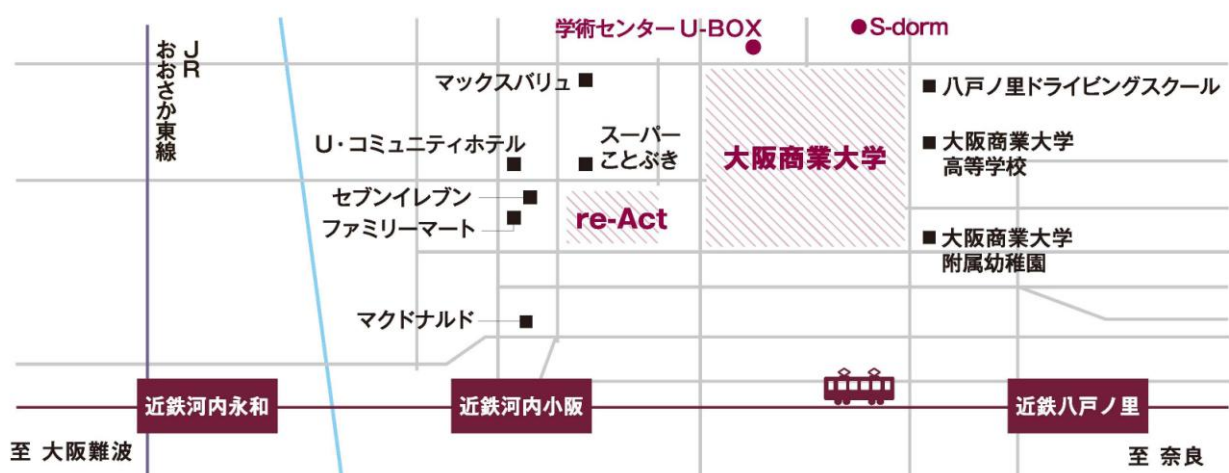
大阪・河内学公開講座

「大阪・河内の祭礼と芸能」

受講申込書

ふりがな			
氏名			
住所	〒 _____		
ご連絡先	TEL	( ) _____	—
	FAX	( ) _____	—
	E-mail	_____ @ _____	

◆会場（大阪商業大学 ユニバーシティ・コモンズ re-Act）へのアクセス



※申込書に記入された個人情報は、安全かつ適切な管理を行います。また、これらの個人情報は本学が実施する各種公開講座・セミナーなどのご案内に利用させていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。